

平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会実施要項

- 1 大会名 平成29年度第66回近畿中学校総合体育大会
- 2 主催 近畿中学校体育連盟 京都府教育委員会 大阪府教育委員会 滋賀県教育委員会
和歌山県教育委員会 兵庫県教育委員会 奈良県教育委員会 京都市教育委員会
長岡京市教育委員会 舞鶴市教育委員会 宇治市教育委員会 城陽市教育委員会
京丹波町教育委員会 向日市教育委員会 宮津市教育委員会
- 3 後援 京都府 京都市 長岡京市 舞鶴市 宇治市 城陽市 京丹波町
向日市 宮津市 京都新聞
京都軟式野球連盟 京都府ソフトボール協会 京都府バレーボール協会
京都水泳協会 京都府バスケットボール協会 京都府サッカー協会
京都府ハンドボール協会 京都府ソフトテニス連盟 京都卓球協会
京都府バドミントン協会 京都陸上競技協会 京都府剣道連盟
京都府柔道連盟 京都府相撲連盟 京都体操協会 京都府テニス協会
京都ホッケー協会 京都府ラグビーフットボール協会 京都府スキー連盟
- 4 主管 京都府中学校体育連盟
- 5 期 日 平成29年8月5日（土）～11日（金）
但し、ラグビーフットボールは11月4日（土）・11日（土）・18日（土）
駅伝は12月2日（土）・3日（日）スキーは平成30年1月21日（日）・1月22日（月）
- 6 競技種目 軟式野球 ソフトボール バレーボール バスケットボール サッカー
ハンドボール ソフトテニス 卓球 バドミントン 陸上競技 水泳競技
剣道 柔道 相撲 体操競技・新体操 テニス ホッケー ラグビーフットボール
駅伝競走、スキー 以上21種目
- 7 競技方法 競技種目別学校対抗とする。
全国中学校体育大会の予選を兼ねる。
（陸上競技、水泳競技、剣道、柔道、相撲、テニス、ホッケー、
ラグビーフットボール、駅伝競走、スキーを除く。）
- 8 参加資格 近畿各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学している生徒で、次に該当するものを原則とする。
(1) 参加者は、各府県中学校体育連盟に加盟する学校に在学する生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得たもの。
(2) 各府県中学校体育連盟において府県代表と認められたもの。
(3) 在籍する中学校の校長が出場を承認したもの。
(4) 複数校合同チーム大会参加
複数校合同チームで参加する場合は、「近畿中学校総合体育大会複数校合同チーム参加規程」〔別記〕の条件を満たしていること。
(5) 参加資格の特例〔別記〕
(6) 取得する個人情報については、大会参加の要件とする。
ただし、本連盟は、個人情報保護方針に基づき、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報については適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成、大会結果掲載（ホームページ・大会記録集・報道機関への提供等）、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用するので理解すること。
- 9 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員とする。
(2) 引率者の特例
近畿中学校総合体育大会の個人種目の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「近畿中学校総合体育大会引率細則」〔別記〕により、校長が承認した引率者としての外部指導者の引率を認める。

- 10 外部コーチ (1) コーチまたはマネージャー（以下「外部コーチ」という）については、学校長が認めた成人で、別紙様式（様式8）により大会本部に届けのあった者。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部コーチになれない。また、同一人が複数校の外部コーチになれない。
（水泳飛び込み、体操、新体操、卓球（アドバイザー）、スキーは除く）
(2) 各学校の指導計画に従い、日常的に継続して指導にあたっている者。
(3) 外部コーチは、原則として大会に参加できる。
(4) 原則として顧問以外に外部コーチの審判を認める。
- 11 表彰 各種目別、男女別に団体1位チームに優勝盾または優勝旗・優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。1位～3位チームの選手に個人賞状を授与する。個人1位には優勝メダル・賞状を、2位、3位に賞状を授与する。
- 12 申込方法 種目別に定められた用紙を使用し、各府県中学校体育連盟の専門委員長を通じて、8月1日（火）のプログラム編成会議の席上で申し込むこと。
- 13 開会式 総合開会式は平成29年8月5日（土）午前9時00分（開館8時00分）ハンナリーズアリーナで行う。参加種目はバスケットボール競技とする。
- 14 開始式 各種目ごとに行う。
- 15 閉会式 各種目ごとに競技終了後行い、これをもって本大会の閉会式とする。
- 16 宿泊・弁当 (1) 宿舎・弁当については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず、大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない）
(2) 申込みは、下記取扱業者宛に平成29年7月31日（月）必着で申し込むこと。

取扱業者	株式会社 日本旅行 京都教育旅行支店 〒600-8006 京都市下京区四条通り柳馬場西入 ニッセイ四条柳馬場ビル2階 TEL 075-223-2315 FAX 075-252-3122 担当 生田 篤司
------	---

- 17 参加上の注意 (1) 天候、その他の都合により競技実施が危ぶまれる時は、大会本部に問い合わせること。気象警報の発令時の対策については、大会本部が決定する。
(2) 大会中に競技選手に病気または傷害が生じた時は、応急処置はするがそれ以降の責任は負わない。
(3) 選手の大会参加については、学校長において十分な健康管理のもとに参加させるように配慮すること。
(4) 各種目とも練習会場は原則として設けない。
- 18 その他 (1) 各種目の役員、審判員などについては、近畿中学校体育連盟の専門委員会において決定する。
(2) プログラム編成会議、大会本部（夜間本部含）は別記。

プログラム編成会議 （専門部総会）	平成29年8月1日（火） 13:30～ 文化パルク城陽4階 〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1 TEL 0774-55-1010 FAX 0774-58-2144 事務局 携帯 090-8345-2456
----------------------	--

大会本部 （夜間本部含）	平成29年8月4日（金）～11日（金） ルビノ京都堀川 〒640-8452 京都市上京区東堀川通下町者町 TEL 075-432-6161 FAX 075-432-6160 携帯 090-8345-2456 E-mail chutairen@kyoto-be.ne.jp
-----------------	--

1 3 柔 道

- 1 日 時 平成29年8月7日(月)・8日(火)
 7日(月) 開会式 11時30分
 個人戦競技開始 12時05分
 8日(火) 開始式・団体戦競技開始 10時00分
- 2 会 場 京都市武道センター
 京都市左京区聖護院円頓美町46-2 TEL 075-751-1255
 ◎京都市営バス「熊野神社前」下車 東へ200m
 ◎阪神高速8号京都線「鴨川東IC」から車で 北へ5.7km
 ◎京阪鴨東線「神宮丸太町駅」下車 東へ800m
 ◎地下鉄東西線「東山駅」下車 北へ1.1km
- 3 参加規定 (1) 各府県代表(各府県中学校体育連盟の推薦を受けたチーム・個人)
 男子 団体3チーム(1チーム7名登録*監督1名、外部コーチ1名)
 個人8階級(各階級2名)
 女子 団体3チーム(1チーム4名登録*監督1名、外部コーチ1名)
 個人8階級(各階級2名)
 *外部コーチの参加を認める。ただし1校1名までとする。
 (他校と兼ねることはできない)
- (2) 外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し事前に手続きを行うこと。また、監督及び外部コーチは、必ず「IDカード」を着用すること。但し、外部コーチは、他校の中学校の教職員でないこと。
- 4 競技規定 (1) 団体・個人戦ともトーナメント戦による。
 (2) 国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)及び国内における「少年大会特別規定」で行う。
 (3) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
 ① 団体試合の個々の試合は、「技有り」以上又は「僅差(『指導』の差2以上)」とする。
 優劣の成り立ちは左記の通りとする。「一本」=「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」
 チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦は任意の選手とし、判定基準は個人戦と同様とする。3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
 ② 個人戦は、「技有り」のテクニカルスコア又は「反則負け」(指導3)とする。
 得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。技によるスコアが与えられた時点で試合は終了する。また相手よりも多くの「指導」を与えられた場合も試合終了とする。
 (4) 試合時間は団体戦・個人戦とも3分間とする。延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- 5 階 級 個人戦は、以下の階級とする。

男 子	女 子
50kg級、(50kg以下)	40kg級、(40kg以下)
55kg級、(50kg超~55kg以下)	44kg級、(40kg超~44kg以下)
60kg級、(55kg超~60kg以下)	48kg級、(44kg超~48kg以下)
66kg級、(60kg超~66kg以下)	52kg級、(48kg超~52kg以下)
73kg級、(66kg超~73kg以下)	57kg級、(52kg超~57kg以下)
81kg級、(73kg超~81kg以下)	63kg級、(57kg超~63kg以下)
90kg級、(81kg超~90kg以下)	70kg級、(63kg超~70kg以下)
90kg超級(90kg超)	70kg超級(70kg超)

- 6 注意事項 (1) 計量は、下記の方法にて行う
- ア 計量時間 7日(月) 10時00分～10時30分 (個人戦)
10時30分～11時00分 (団体戦)
非公式計量を午前9時30分～10時00分まで行う。非公式計量では、時間内に自由に体重を測定することができる。
 - イ 団体戦・個人戦における計量の統一事項
(ア)公式計量は1回である。(再計量は一切認めない。)
(イ)公式計量は本大会で指定された時間内に終了すること。
(ウ)計量時の服装は、男子は下ばきのみ、女子はTシャツと下ばきのみとする。(下着は認める。包帯、サポーター等の着用は一切認めない。)
 - ウ 団体戦計量の注意事項
(ア)チームごとに選手全員が計量を行うこと。
(イ)順番の入れ替え等があった場合は監督に通知する。
 - エ 個人戦計量の注意事項
公式計量では、定められた階級の体重区分にない者は、失格とする。
(柔道衣の重さは含まない)
- (2)個人・団体とも、公式計量に続き、柔道衣点検を行う。
- ア 柔道衣点検を終えた柔道衣には確認のスタンプを押す
 - イ 2日目団体戦において、1日目と柔道衣を交換した者は、2日目9:20より、柔道衣点検を受けなければならない。
- (3)その他
- ア 団体・個人戦とも計量審査を受けなかった場合、大会出場は認めない。
 - イ 選手は、規定のゼッケンを背中に縫いつけること。(全国大会に準じる。)
 - ウ 団体戦における選手編成は、最も体重の重いものを大将とし以下順次体重順に編成すること。補欠を選手として繰り入れる場合も、大将以下順次体重順に編成すること。一度退いた選手は一連の試合には再び出場できない。
 - エ 諸問題が生じた場合は、専門委員長会議で審議し決定する。
 - オ 大会期間中の傷病については、応急処置のみを行う。それ以降の責任は負わない。参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。

- 7 参加申込 参加申込用紙に記入の上、各府県中体連柔道専門委員長を通じて、8月1日(火)のプログラム編成会議時に申し込むこと。

- 8 連絡先 〒616-8313 京都市右京区嵯峨野開町1-1
TEL 075-861-2168
FAX 075-861-2169
Mail: h-morikawa@edu.city.kyoto.jp
京都市立蜂ヶ岡中学校内
第66回近畿中学校柔道大会実行委員会 森川 半四郎